

# さくら



令和6年10月7日(月)

## 因果応報



我が家の周辺では、例年より遅い彼岸花(ひがんばな)の開花となりました。彼岸花は、日中の最低気温が20℃程度まで下がらないと開花しません。やっと秋が近づいてきましたね。

そのあたり似た草もなし曼珠沙華(正岡 子規)

曼珠沙華(まんじゅしゃげ)＝彼岸花

文化発表会が終わり、次の大きな行事は体育大会。体育大会には、皆さんを応援してくださっている保護者や地域の方が多数来校されます。文化発表会と同様、皆さんの日頃の努力の成果を発揮してください。とりわけ、3年生にとっては義務教育最後の体育大会となります。立派にやりきり、堀中の伝統と文化を後進に伝えてください。

ところで、「因果応報(いんがうほう)」という仏教用語があります。行いに応じて、相応の結果が返ってくるという意味です。

同じ意味の、「善因善果(ぜんいんぜんか)」「悪因悪果(あくいんあくか)」という言葉もあります。前者は、「善い行いをすれば、善い結果が返ってくる」、後者は「悪い行いをすれば、悪い結果が返ってくる」という意味です。

テストに向けて授業を大切にし、家庭学習にもしっかり取り組めば、良い結果が得られます。反対に、テストに向けての準備が不十分であれば、良い結果は返ってきません。

また、人に優しくし、人のために役立つ行動をすれば、必ずそれは善い結果として返ってきます。しかし、人いじめたり、困らせたり、騙したりすれば、それは悪い結果として返ってくるのです。これは天地の理法です。

今、自分がしていること、しようとしていること、それは誰から見ても正しいことでしょうか。自分自身の日々の行いを点検することは、とても大切なことです。

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

